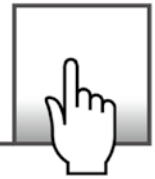


みずなみ議会ちゃんねる。



市議会新構成、議会報告会	2～3
3月議会の審議	4～5
市政一般質問	6～11
議決結果一覧、編集後記	12

発行／瑞浪市議会 編集／議会広報広聴委員会
TEL／0572-67-1112 FAX／0572-68-2043
E-mail／gikai@city.mizunami.lg.jp



きれいで快適 みどり幼稚園

平成27年度にみどり幼稚園の大規模改修が実施されました。屋根の防水工事、給排水工事、保育室の空調設備、内外装の塗装、未満児室の床暖房工事などが完了。

とても過ごしやすい環境の中、子供たちのはしゃぎ声がいつもこだましています。



市民と共に 歩む市議会

議長 熊谷隆男

市民の皆様には、平素から瑞浪市議会に対し格別のご理解とご協力を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

先般、3月議会での議長選挙におきまして全会一致によるご推挙を頂き昨年に引き続き2度目の議長に就任させていただきました。

昨年は、5人の新人議員を迎え「チーム瑞浪市議会」をさらに進化させるべく研修や研究を重ね、事業評価・議会報告会など課題を残しつつも一定の成果を得たものと思っております。

議長として、より身近な「市民と共に歩む市議会」を目指して鋭意努めてまいりる所存でございます。

本年は、市民の皆様の要望、提案を直接的に受けられる手法・システムの確立、予算・決算への監視機能向上のための改革、さらには市民に分かり易い議会運営の実現に向けて議員間の議論を深め、議会総がかりで取り組んでまいります。

また、地方自治における二元代表制の一翼を担う議会としての役割を果たし、市民の皆様への負託に応え、市民福祉の向上・市勢の発展に寄与する議会を目指してまいりますので、さらなるご理解とご協力をお願い申し上げます。

市議会の構成

◎委員長

○副委員長

議長 熊谷隆男		副議長 大島正弘	監査委員 石川文俊
東濃西部広域行政事務組合議会議員		熊谷隆男 小木曾光佐子 館林辰郎	
東濃農業共済事務組合議会議員		熊谷隆男 渡邊康弘	
議会運営委員会		◎熊澤清和 ○小川祐輝 柴田増三 館林辰郎 渡邊康弘 成重隆志	
常任委員会	総務委員会	◎加藤輔之 ○小木曾光佐子 渡邊康弘 榛葉利広 石川文俊 館林辰郎 水野和昭 成重隆志 熊澤清和 熊谷隆男 小川祐輝	
	民生文教委員会	◎成瀬徳夫 ○大久保京子 大島正弘 熊澤清和 館林辰郎 加藤輔之 柴田増三 樋田翔太 小木曾光佐子 渡邊康弘	
	経済建設委員会	◎榛葉利広 ○樋田翔太 大久保京子 水野和昭 成瀬徳夫 柴田増三 石川文俊 成重隆志 大島正弘 小川祐輝	
特別委員会	リニア・瑞浪恵那道路・新丸山ダム特別委員会	◎柴田増三 ○小川祐輝 成瀬徳夫 大島正弘 大久保京子 水野和昭 樋田翔太	
	議会改革特別委員会	◎館林辰郎 ○渡邊康弘 石川文俊 成重隆志 榛葉利広 熊澤清和 加藤輔之 小木曾光佐子	
議会広報聴聞委員会		◎大島正弘 加藤輔之 成瀬徳夫 榛葉利広 大久保京子 樋田翔太	

所属会派

◎代表

新政みずなみ	◎成重隆志 柴田増三 熊澤清和 水野和昭 加藤輔之 石川文俊 熊谷隆男 成瀬徳夫 小木曾光佐子 大久保京子 小川祐輝
日本共産党	◎館林辰郎
公明党	◎榛葉利広
市民ファーム	◎大島正弘
虹	◎渡邊康弘
清流会	◎樋田翔太

予告 平成28年7月8日(金)
市議会があなたの地域へ伺います

議会報告会・意見交換会

- ・参加人員の多い少ないは問いません
- ・日頃の議会活動を報告致します
- ・地域の集会所等で膝を交えて話します



意見交換会テーマ（一例です。どんなテーマでも構いません。）

- ・地域の問題解消について
- ・瑞浪市が行なうまちづくり支援事業について
- ・瑞浪市が行なう高齢者・子育て対策事業について
- ・夢商品券、住ま居る券発行の要望について
- ・議員定数、議員報酬、政務活動費について

- ◆本年度は7月と10月の2回行なう予定です。
- ◆計6ヶ所での開催を予定しています。
- ◆地域の区長さんや団体等の長名でお申し込みください。
- ◆日程は事情により変更することがあります。

※申し込み・問い合わせ先…瑞浪市議会事務局 電話 67-1112

3月議会の審議

平成28年3月議会は、2月24日から3月23日までの29日間開催し、承認案件2件、人事案件1件、条例案件14件、その他の案件4件、予算案件14件を審議しました。議決結果は12ページに掲載してあります。

総務委員会 審査案件（条例案件 9件、予算案件 2件）

行政不服審査会条例を制定

条例案件の審議では、行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について、及び瑞浪市行政不服審査会条例の制定について、審査委員数を3名とした理由はどのような問いに

対し、国の審査委員会は9名だが、部会は3名で行っており、また、固定資産評価審査委員会も3名であるので、瑞浪市の規模から考えても3名が妥当であると判断したためとの答弁があった。

平成28年度予算が決定

予算案件の審議では、平成27年度一般会計補正予算（第8号）のうち、移住定住情報発信事業（創生）について、パンフレットの配布はどこで行うのかとの質問があり、市内外の不動産事業者、ハウスメーカー、住宅展示場などで配布し、名古屋や東京で行われる移住相談会でも活用するとの回答があった。

また、平成28年度一般会計予算のうち、一般財源の総額と前年比はどうかとの問いに、総額は約101億76万円で

あり、前年度に比べ約2億5800万円の減となったとの答弁があった。

新たに始まる集落支援事業について、集落支援員は何人か、また、一地域に複数人を置くことができるかとの問いに、各地域からの推薦で現在5名を予定しており、一地域には1名を委嘱するとの答弁があった。

新年度一般会計予算総額は対前年度比1・8%、2億8000万円減の153億3000万円となった。



高規格救急自動車

議決した予算が、しっかりと執行され、各事業の目的が達成されるよう、市議会としてその進捗を見守っていききたい。

この他、法改正等に伴う所要の改正や給与制度の改正など5案件についてそれぞれ審議し、これを認めた。

デマンド型交通で生活の足確保

市北部地域では買い物や通院等に利用できるコミュニティバスが通っていない地域があることから、これら地域を極力解消することを目的に、平成28年10月からデマンド交通を導入することになった。これにより現行の「コミュニティバス日吉線」の一部及び「コミバス大湫」は廃止となる。①日吉町

～明世地区ルート②大湫町～日吉町東部ルートの2ルートを運行し予約のある乗降場所に停車して市中心部まで運行する。

委員会では、利用者数の見込みなどの質問がなされ、1日3往復で利用者は1便当たり2名から3名を見込んでいるとの答弁があった。利用料金や詳細ルート、予約方法はま

だ確定していないので市議会として今後も注視していきたい。



運行車両のイメージ

瑞浪北中造成工事始まる

瑞陵・日吉・釜戸の3中学校を統合し、平成31年4月開校予定の（仮称）瑞浪北中学校の校舎・屋内運動場を建設するため、現在の瑞陵中学校東側の建設予定地において造成工事が始まる。

この工事は、特定建設工事共同企業体の請負で、平成29年9月30日完成を目指して施工される。

また、平成27年度に実施した校舎・屋内運動場の基本設計を基

に、平成28年度に、詳細な実施設計業務が行われる。

今議会で、工事請負契約の契約と、予算を認めた。

瑞浪南中学校がこの4月予定どおり開校し、新たなスタートを切った。

瑞浪北中学校も、統合して良かったと多くの方が思えるような学校になることを願うばかりである。



（仮称）瑞浪北中学校建設予定地

家庭的保育事業支援がスタート

平成27年度から始まった「子ども・子育て支援新制度」では、地域型保育事業（家庭的保育事業、小規模保育事業等）が市の認可事業として位置づけられた。

少人数の未満児を家庭的な雰囲気の中で預かり、年齢や月齢も異なる一人ひとりの発育、興味、関心に合わせてきめ細やかな保育ができる特色のある保育

所を開設する事業所に対し、運営支援をする事業であり、予算案を可決した。

市では新たに平成28年度から家庭的保育所を開設するNPO法人に対して給付を開始する。

未満児保育に対する需要が増加するなか、新たな事業所では0歳児、1歳児、2歳児それぞれ1名、定員3名で実施される。

また、保護者が傷病や出産、介護等の理由により保育ができない時に一時預かりができるよう、「千寿の里愛保育園」に委託する事業をこの4月から始める。万一の事態に対応が可能となることは、子育て世代には心強い。

経済建設委員会

審査案件（条例案件 2件、その他の案件 3件、予算案件 8件）

まち・ひと・しごと創生関連事業

平成27年度国の補正予算等を活用し、まち・ひと・しごと創生関連事業が行われることになった。経済建設関連では創業支援・観光振興に約4000万円の予算が補正予算で実施される。創業支援計画支援事業、やきもの産地連携事業、東濃圏広域観光

PR事業などが主な事業。

やきもの産地連携事業について、どこの産地がどれほどの負担をするのかとの質問がなされ、本市をはじめ多治見市、土岐市、瀬戸市、常滑市、四日市市の六市がそれぞれ200万円、計1200万円を負担するとの答弁があった。

国の補正予算を有効に活用し、PDCAサイクルの考え方を取り入れ、本市の経済・観光が活性化するような事業となるよう結果を見守っていききたい。

※PDCAサイクル：Plan（計画）→ Do（実行）→ Check（評価）→ Action（改善）の繰り返し

市政一般質問

市政一般質問では、議員が市長等に対し、行政全般にわたり市の施策や方針など諸問題について質問し、答弁を求めます。

3月議会では11人の議員が23の標題にわたって質問をしました。質問した議員ごとに主な質問を掲載しています。

榛葉利広（公明党）

- ・風水害対策の取り組みについて
- ・「瑞浪市版ネウボラ」子育て支援制度について

成瀬徳夫（新政みずなみ）

- ・超深地層研究所について
- ・リニア中央新幹線工事について
- ・「きなあた瑞浪」の将来について

小木曾光佐子（新政みずなみ）

- ・瑞浪南中学校の開校について
- ・斎場の運営について
- ・環境・ごみ問題について

熊澤清和（新政みずなみ）

- ・東濃地域消防機能広域化について
- ・マイナス金利について

加藤輔之（新政みずなみ）

- ・みずなみ焼等販路開拓支援事業について

舘林辰郎（日本共産党）

- ・企業立地関連事業の進捗状況について
- ・シルバー人材センターについて
- ・瑞浪市まちづくり基本条例の運用状況について

小川祐輝（新政みずなみ）

- ・REASAS（地域経済分析システム）の活用について
- ・本市の健康寿命延伸の取り組みについて
- ・災害時における小中学校及び幼稚園の対応について

大久保京子（新政みずなみ）

- ・本市の防犯対策について

樋田翔太（清流会）

- ・環太平洋連携協定（TPP）発効による本市への影響について
- ・選挙権年齢の引き下げに伴う若者の政治参加について

渡邊康弘（虹）

- ・本市のイベントカレンダーの有効活用について

成重隆志（新政みずなみ）

- ・駅前周辺の再開発について
- ・市長の所信表明における「幸せ実感都市みずなみ」について



榛葉利広（公明党）

風水害タイムラインの策定

問 風水害タイムラインとは、風水害の発生前から関係機関等が迅速かつ的確な対応をとるために、いつ、誰が、どのように、何をするのかをあらかじめ明確にしておくとともに、他の関係機関等がどのような対応をとるのかを把握するため、時間軸に沿った具体的な対応を一覧表としてまとめたものである。本市における風水害タイムラインの

答 策定予定はどのようか。大規模な災害が発生する前から、迅速かつ的確な対応をしていくために風水害タイムラインは、非常に重要なものであると考える。本市では、平成28年度に風水害タイムラインを策定し、平時から関係機関との連携による事前行動を行うことで、被害を最小限に食い止める「減災」に努めていく。

子育てしやすい環境整備を

問 子育てが家庭の家族形態や就労形態が多様化するなか、保育だけでなく、様々な形の子育て支援が求められており、自治体における支援事業も利用者ニーズに幅広く対応する必要性が増している。本市でも若年世代の方が取り組みやすい「子育てアプリ」の開発や、「子育て情報サイト」を導入してはどうか。

答 今後ホームページの子育て支援サイトやメールマガジンの内容の充実を図ることで、子育て支援に関する情報を分かり易く発信、配信していく。本市では「こころの体温



子育て応援アプリ

成瀬徳夫（新政みずなみ）



電源立地交付金

終了後の市財政は

問 超深地層研究所の賃貸借契約期間である平成34年1月16日以降は研究が終了することにより、年間約5億1千万円の電源立地地域対策交付金が市に入らなくなる。このような事態に対し市の財政をどのように運営していくのか。

答 市は、これまでもこの交付金に過度に依存せず住民の福祉の増進に努めてきた。研究終了により、歳入が5億円

余り減少することとなり、厳しい財政状況が予想される。引き続き経費の縮減に努め「費用対効果」を念頭に事業を厳選し公共施設整備基金からの繰入れ、市債の有効活用等により、住民サービスを大きく低下させることなく、受益と負担のバランスを図りつつ、長期的視野に立った持続可能な財政運営をしていく。

道路保全と安全対策を指導

問 リニア中央新幹線工事でトンネル残土を搬出するのに使用されると思われる市道南垣外・北野線は狭隘で脆弱な道路であるが、JR東海に事業主責任としての対応を果たしてもらったために事前の指導や要請をどのように行なっていくのか。

答 工事の際に通行する具体的路線の説明は受けていない。使用する道路等公共施設の保全や地元住民の安全は、協議のたびにしっかりと申し入れている。



狭隘で脆弱な南垣外・北野線

ば、詳細な施行計画書が示される。今後も協議の機会がある毎に、確実に指導していく。

小木曾光佐子（新政みずなみ）

斎場の現状と今後の運営は

問 本市の斎場では、現場職員の数が足りず、大変苦労をしていると聞いているが、神聖な場所が不安定な状態では心配である。募集の仕方や運営をどのように考えているか。

答 現在、臨時職員3名を配置し、ローテーションを組んでいるが、対応できない時は、火葬炉メーカーに炉の運転を委託できる体制をとっている。余裕を持つて勤務ローテーションが組めるよう、現在1名を募集している。

また特別な業務であることから人材の確保は難しい問題であるが、体制安定化のため

に、管理的職員の配置、炉前業務の委託、火葬炉の運転員の増強についても検討していく。



瑞浪市斎場

可燃ごみの現状と生ごみ処理機の普及は

問 本市の可燃ごみの現状と、生ごみ処理機の今後の普及についてはどうか。

答 可燃ごみ中、紙類・ビニール類がそれぞれ40%、生ごみが10%である。また、剪定枝や刈草は約160tを堆肥化し、市民に配布している。生ごみ堆肥化装置等設置費補助金の効果検証アンケートでは80%の方が収集に出す生

ごみ量が半分以下になったと回答した。5年を経過すれば装置の買換えにも補助ができる。ごみ減量化に有効なコンポストや生ごみ処理装置の普及促進のため、今後も広報みずなみやホームページ、環境出前講座、環境フェアのほか、瑞浪市電気商組合や量販店にも協力をお願いし、補助制度のPRに努めていく。



熊澤清和 (新政みずなみ)

東濃5市

消防通信指令の広域化は

問 東濃地域消防機能広域化を図ることによる通信指令の共同運用を検討しているが、本市への影響はどうか。
現在は単独で指令台の運用を行っており、更新時期を迎えれば大変大きな財政負担となる。指令センターのシステム一本化による整備費や維持管理費の財政負担軽減を図るには共同運用が必要と思うがどのように考えるか。

答 体制や消防力の強化で市民サービスの向上が図られる。また各市の指令部門の職員を効率的に配置することにより、現場活動職員を増員でき、通信指令台の共同運用は必要なものと考えている。

問 各指令台の更新時期に合わせて指令センターのシステム構築の一本化を行えば財政負担が軽減されるため導入を検討をする。それにより各市の災害発生状況に合わせた消防車・救急車などの出動状況が一元管理でき、相互応援



消防通信指令台

マイナス金利が与える影響

問 マイナス金利の導入により、民間金融機関はもとより、本市や、市民にも大いに影響が出るかと予測される。今後は、学校や道路など公共施設整備が目白押しで市債の発行を余儀なくされるがどのように考えるか。

答 マイナス金利の影響は、利子割交付金や基金の運用益の減少が予想される。市債発行については交付税措置の大きいものや償還財源の確保が見込まれる事業を基本とし、計画的な運用に努めていく。



加藤輔之 (新政みずなみ)

みずなみ焼へTPPの追い風

問 環太平洋戦略的経済連携協定（TPP）の大筋合意を受け、この地方の陶磁器業界においても海外での販路拡大に活用できる。
首相は、国によつては30%を超える陶磁器輸出関税がゼロになることなどを例示し、美濃焼や有田焼など伝統品の輸出に期待を示した。
本市の海外輸出支援の好影

答 響がこれから出ると考えられるが、TPPに関する勉強会等を実施すべきではないか。
答 米国市場等への輸出は国内の他産地に先んじて販路を開拓することが重要である。陶磁器業界の意向を汲みながら、国・県・商工会議所とも連携し、勉強会等を開催できるよう支援する。

継続で活きる海外販路開拓支援

問 フランクフルト国際消費財専門見本市アンビエンテ2016を終え、みずなみ焼等販路開拓支援事業についての総括はどうか。
答 瑞浪からは、15年間にわたつてフランクフルトの見本市「アンビエンテ」にみずなみ焼を出展している。
市内の陶磁器メーカー、商社、デザイナー等は、世界的な消費動向を直接捉えることで、世界に通用する優れた製品を造ってきた。また、出展し続けていることで、バイヤーの信用を得て、みずなみ焼が、広く認知されるようになった。市としては、今後も引き続き支援をしていく。



好評を博すフランクフルト見本市

館林辰郎（日本共産党）



シルバー人材センターへの 業務委託は

問 瑞浪市シルバー人材センターには定年退職者を中心とした60才以上の市民約300名が加入し、元気に働いている。しかし、5年前に比べ加入者が100名、年間受注金額が約1千万円も減少した。雇用・就業環境の整備を市が支援する必要があるか。

答 市は、国と同額の高年齢者が就業機会確保事業費等補助金を毎年補助している。これまでも市広報の仕分け等多くの業務を発注しているが、可能な業務があればさらに依頼する。

行政書士への委託業務契約は適正か

問 市は「株式会社生活の木」との間で、釜戸町宿地内に事業所進出を行う協定を平成26年6月に結んだ。

政書士の報酬を参考に決定した。生活の木の事業展開は、雇用の創出が見込まれる。現在約140名の従業員がさらに増える。製品の原料供給を周辺農家に求める考えもあると聞いており、本市の新たな農業振興となる。

答 対象となる土地の地権者が多数にわたるため、地域の事情に詳しい行政書士に業務委託した。公表されている行



事業所進出予定地

「RESAS」活用で データに基づいた政策を

問 国がビッグデータを分かりやすく「見える化」して提供しているシステムであるRESAS（地域経済分析システム）をどのように活用するか。

答 瑞浪市の人口ビジョン及び今後の目標や施策の基本的な方向を示す「瑞浪市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定にあたり、RESASを活用した。

具体的には、転出先は名古屋市、春日井市、岐阜市が多いこと、地域経済においては製造業や卸売業・小売業が大きく貢献していること、ゴルフ場利用者は愛知県から多く

訪れていることなどが分かり、この分析結果を総合戦略の施策に活用した。今後、総合戦略の見直しにあたっては、関係各課等の政策立案に活用していきたいと考えている。



RESAS地域経済分析システム

健康マイレージ事業で

楽しく健康に

問 市民を巻き込み、継続的な健康増進を図るため、他市町村でも実績のある「健康マイレージ事業」を行ってはどうか。

答 本市では健康づくり計画である「みずなみ健康21（第二次）」を基に、個人への関

わりに重点を置いた健康づくりに力を入れていきたいと考えている。健康マイレージ事業は、健康づくりを推進する有効な手法の一つだと考えるので、先進的に実施している他の自治体を参考にして、今後研究を進めていきたい。

小川祐輝（新政みずなみ）





大久保京子（新政みずなみ）

公共施設における

防犯対策の現状は

をする予定はない。

問 不特定多数の人が出入りする市役所周辺や市民公園など公共施設における駐車場開放は利用者にとって大変利便性があり高く評価されているが、防犯対策の現状はどのようなか。

答 本庁舎、保健センター、西分庁舎は出入口に監視カメラを設置、周辺の駐車場等においても照明灯で防犯対策をしている。

市民公園は憩いの場であり、監視されることを不快に感じる利用者もあるため設置



監視用防犯カメラ

防犯カメラ設置による

安心なまちづくり

問 多治見市では、防犯に優れた次世代のまちづくりとして高性能監視防犯カメラを導入し、子育て環境に良い街・防犯上優れた街づくりを民間事業者が行っている地域がある。これからは、安心性と快適さを備えたまちづくりが重要と考えるが、本市のまちづくりの視点から防犯対策について何が重要と考えるか。

答 防犯カメラ設置は有効な手段と認識しているが、現在必要と考える公共施設や公共空間には設置済みである。最も有効な対策は、市民一人ひとりの防犯意識の向上と地域における防犯活動の推進で、本市は市民みんなで地域を守っているまちだと発信することが重要であると考えている。



樋田翔太（清流会）

TPPが農業へ与える影響は

問 農地が適正に管理されることにより、水源や自然環境が保全されている。昨年大筋合意に至ったTPPだが、発効により本市の農業に与える影響はどのようなか。

答 米は国別輸入枠と同量の国内産備蓄米を買い足す。市内の野菜農家は、ほとんどが小規模で「きなあと瑞浪」や「学校給食センター」などへ

出荷しており影響はない。

鶏卵はTPP参加国からの輸入が国内消費量の1%のみで影響はほとんどない。低価格帯の豚肉は影響が懸念されるが、本市では瑞浪ポークとしてブランド化、差別化により付加価値を高めている。東京や名古屋で知名度を高めるとともに、生産規模拡大の支援を行っていく。

教育で地域や政治に関心を

問 主権者教育は「まちの将来を考える子どもの育成」であると捉えるが、地域への関心を高めることで若者の政治参加が促されるのではないか。

答 法改正により増加する有権者は3月時点で19歳、18歳の合計771名である。今年度は瑞浪高等学校の3年生に投票箱を貸し出し、模擬投票を実施した。小中学校へは主権者教育方針を作成し、「国や社会の問題を自分の問題として捉え、自ら考え、判断し、行動していく児童生徒」の育成に努めている。小学校では地域への興味や関心を高め、

市役所や議会の仕組みを学ぶ。中学校の生徒会選挙では、立会演説や投票・開票を体験する。市長と語る会で中高生から提言をいただく機会も増え、これを地域への関心や政治参加の意識醸成に繋げていきたい。



投票による若者の政治参加

情報発信の現状は今



渡邊康弘（虹）

問 自治体として積極的に情報発信を行い、広く存在や活動等を認知してもらう努力が必要であるが、本市の情報発信の現状はどうか。

答 『広報みずなみ』やホームページ、メールマガジン等で情報発信している。

ホームページをリニューアルし、スマートフォン用の画面表示機能を設けた。また移住定住専用のページを新設した。

メールマガジンでは防災情報を発信する『絆メール』に加え、本年度から子育て世帯に関する情報『子育て通信』

『母子保健事業・若い世帯を対象とした健診情報』、総合文化センターのイベントに関する情報『生涯学習あしめーる』、本市への定住を検討している方を対象とした『移住定住情報メールマガジン』を配信している。



瑞浪市の移住定住ポスター

ワクワクするような

市民目線の情報を

問 イベントカレンダーでしっかり情報発信を行い、このまちの魅力を市内外の方に伝えたい。

支援体制や多くの事業を知ることが、利用者の満足度向上や交流人口増加に繋がり、同時にSNS等での宣伝効果も見込まれる。瑞浪が好きな人を増やすためにも有効に活用すべきではないか。

答 イベントカレンダーを有効に利用できていない面もある。魅力的な事業は数多くあるので、多くの方に閲覧していただくためにも、掲載内容を担当課と十分に協議する。

他市のPR手法をしつかりと研究するなど、有効な情報発信ができるよう能力の向上に取り組みたい。

駅前周辺の再開発の展望

問 まちづくり勉強会の開催、アンケート調査の実施を踏まえ、瑞浪駅周辺の展望をどのように考えるか。

答 瑞浪駅周辺は、第6次総合計画で商業系市街地ゾーン及び都市計画マスタープランで都市核と位置づけている。地権者の意向を確認するため、271名にアンケート調査を実施、内103名から回

答を得た。現状に対する意見や不満があり、何らかの対応の必要性を感じた。

今後、調査結果を踏まえ、街の賑わいの創出とコンパクトシティの形成などを目指す市街地再開発を進めるため、地区の強いリーダーのもと、小規模な再開発からでも手掛けられることを期待する。

幸せ実感都市みずなみ

本市の魅力と課題

問 6次総に掲げる将来都市像「幸せ実感都市みずなみ」の実現に向け、本市の魅力と課題は何か。

答 本市の魅力は、豊かな自然と比較的災害が少ないこと、自然と都市が調和した住環境、幼児から大学までの充実した教育環境、自治会やまちづくり組織を中心とした地域の絆を育む環境、歴史ある地場産業、農業畜産業、地域に根付いた歴史や文化など素晴らしい魅力がたくさんある。これらの魅力を様々な方法で継続的に発信していきたい。

人口減少社会への対応、持続可能な行政運営、様々な場所での人材の育成と確保、広域連携による行政運営の4つを挙げる。

本市の魅力を広くPRし、総合計画に基づき、これらの課題解決に全力で取り組む。



瑞浪市の課題は…(市庁舎)

3月議会議決結果一覧

案 件	議案番号	議 案 名	付託先	審議結果
承認案件	承第1号	専決処分の承認について（平成27年度専第6号 瑞浪市税条例の一部を改正する条例等の一部を改正する条例の制定について）	省 略	承認
	承第2号	専決処分の承認について（平成27年度専第7号 平成27年度瑞浪市一般会計補正予算（第6号））	省 略	承認
人事案件	議第1号	瑞浪市監査委員の選任につき同意を求めることについて	省 略	同意
条例案件	議第2号	行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	総 務	可決
	議第3号	瑞浪市行政不服審査会条例の制定について	総 務	可決
	議第4号	瑞浪市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総 務	可決
	議第5号	瑞浪市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総 務	可決
	議第6号	瑞浪市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	総 務	可決
	議第7号	瑞浪市税条例等の一部を改正する条例の制定について	総 務	可決
	議第8号	瑞浪市地方活力向上地域における瑞浪市固定資産税の不均一課税に関する条例の制定について	総 務	可決
	議第9号	瑞浪市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	民生文教	可決
	議第10号	瑞浪市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	民生文教	可決
	議第11号	瑞浪市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	民生文教	可決
	議第12号	瑞浪市企業立地の促進及び雇用の拡大に関する条例の一部を改正する条例の制定について	経済建設	可決
	議第13号	瑞浪市営住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について	経済建設	可決
	議第14号	瑞浪市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について	総 務	可決
	議第33号	瑞浪市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について	総 務	可決
	議第15号	工事請負契約の締結について	民生文教	可決
その他の案件	議第16号	市道路線の廃止について	経済建設	可決
	議第17号	市道路線の認定について	経済建設	可決
	議第18号	市道路線の廃止について	経済建設	可決
予算案件	議第19号	平成27年度瑞浪市一般会計補正予算（第8号）	3委員会	可決
	議第20号	平成27年度瑞浪市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	民生文教	可決
	議第21号	平成27年度瑞浪市介護サービス事業特別会計補正予算（第1号）	民生文教	可決
	議第22号	平成27年度瑞浪市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	経済建設	可決
	議第23号	平成27年度瑞浪市下水道事業特別会計補正予算（第2号）	経済建設	可決
	議第24号	平成27年度瑞浪市水道事業会計補正予算（第2号）	経済建設	可決
	議第25号	平成28年度瑞浪市一般会計予算	3委員会	可決
	議第26号	平成28年度瑞浪市後期高齢者医療事業特別会計予算	民生文教	可決
	議第27号	平成28年度瑞浪市国民健康保険事業特別会計予算	民生文教	可決
	議第28号	平成28年度瑞浪市介護保険事業特別会計予算	民生文教	可決
	議第29号	平成28年度瑞浪市介護サービス事業特別会計予算	民生文教	可決
	議第30号	平成28年度瑞浪市駐車場事業特別会計予算	経済建設	可決
	議第31号	平成28年度瑞浪市水道事業会計予算	経済建設	可決
	議第32号	平成28年度瑞浪市下水道事業会計予算	経済建設	可決

編集後記

この編集後記を執筆するのは4月初め。稲津町小里地区の山の斜面をはじめ市内のあちこちでタムシバやシデコブシの花が咲き誇っています。この「議会ちゃんねる。」が発行される頃は、桜の花も散りツツジの季節でしょうか。

さて、新年度の議会広報広聴委員会も新たな6人のメンバーで編集を開始しました。今年は常任委員長のほか、新人議員2人もメンバーに加えられました。マンネリ化しやすい紙面ですので、若者・女性の視点からの意見を取り入れ、市民の皆様にも一人でも多く見て頂けるような紙面づくりに努力してまいります。

議会広報広聴委員会

委員 榛葉利広

6月定例会の予定

◆会期

6月1日(水)～6月29日(水)

◆市政一般質問

6月16日(木) 9時～

6月17日(金) 9時～